

励まし初の定期演奏会

8日 松本秀峰オーケストラ部



「頑張る姿を見て聴いてほしい」と張り切る部員たち

松本市の松本秀峰中等教育学校オーケストラ部は8日午後2時から、第1回定期演奏会を開く。同校1階ホールで開かれる。ほとんどの生徒が楽器を手にすることは初めて、楽譜も読めない状況からスタート。励まし合って練習した成果を披露する。

（八代啓子）
「オーケストラストーリーズ」となりのトトロは、映画となりのトトロの物語に沿った組曲。部員25人に加え、部員以外の同校生徒、信大交響楽団員、同校の教員が賛助出演。ピアノや

バッハ・ショパン奏者を含

む。34人の大編成で演奏する。場面が分かるナレーションや、楽器の紹介を入れて楽しめる曲に仕上げた。

中沢冬芽君（3年）のバイオリン独奏によるベートーベン「ロマンス第2番へ長調Op.50」、ヘンデル「水上の音楽第2組曲より」もある。オーケストラ部は、開校時の2010年4月、11人で始動した。大半が初心者のため、顧問の瀬川伸教諭（4）が楽器の持ち方や楽譜の読み方などをから指導。コンクールがないため、「モチベーションの維持が難しかったが、毎年9月の文化祭での演奏を目標にこ